

MONTHLY JMDP（2025年6月15日号）から

日本骨髄バンクの現状(2025年5月末現在)

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,250	2,906	563,885	1,001,074
患者登録者数	219	189	1,746	71,357
採取数(骨髄)	58	57	-	27,156
採取数(末梢血幹細胞)	22	25		2,507
採取合計	80	82		29,663

<年代別ドナー登録者数現在数>

10代	5,125 人
*5月の10代の新規登録者 686人	
20代	98,672 人
30代	137,625 人
40代	209,196 人
50代	113,267 人

<5月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	583 人
献血併行型集団登録会	2,277 人
集団登録会	0 人
他	46 人

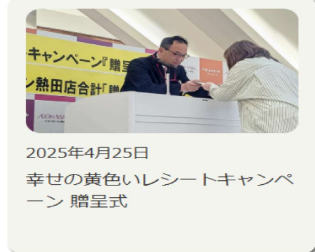
愛知県の現状

全国累計・移植数 29,843件、採取数 29,867件

愛知県登録者数(5月)				愛知県移植患者・提供者実施者数(5月末現在)			
登録数	取消数	増減	累計	患者居住地	移植数	提供者居住地	採取数
84	99	-15	21,392	1,734	2,379	1,714	2,054

お知らせ

ホームページの「お知らせ」のコーナーも充実しました。是非ご覧ください。



事務局だより

※中部ウォークアソン様よりご支援いただき、ホームページがリニューアルしました。それに伴い今まで更新が出来ていなかったお知らせ、活動報告など掲載することが出来ました。また、会報も「字が小さくて読みづらい」というご意見もいただいていたので、レイアウトなども変えて読みやすくしてみました。が、まだまだ改善点はあるかと思えますのでじっくりいくまではいろいろスタイルを試みたいと思います。ご意見、ご感想などありましたらご連絡いただければ嬉しいです。

※全国協議会主催の「設立35周年2025全国骨髄バンクボランティアの集いin名古屋」が開催され、全国のボランティアさんたちとお会いすることが出来ました。同じ思いで活動する仲間との再会は嬉しいものです。「また、頑張ろう!」って気持ちになりました。患者さんの笑顔と出会える事を願って・・・。

※皆様方のご協力のもと、2024年度も無事終了し、2025年度通常総会も終え、名古屋市へ事業報告書等も提出、チョッとだけホッとしています。というも束の間(?)、今年度は認定更新の為、そろそろ準備に入ります。認定特定非営利活動法人の認定有効期間は5年です。あっという間の5年を毎回迎えているような気がしています。皆様方からいただくご寄付で当会の活動は成り立っています。いただいたご寄付はしっかり管理をし大切にに使わせていただき、一人でも多くの患者さんやご家族のお力になればと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ご寄付のお願い

あいち骨髄バンクを支援する会の活動は皆様方の善意によって支えられています。いただきましたご寄付は骨髄バンクドナー登録拡大のため、また血液難病の患者さんやそのご家族のお力になりますよう、大切にに使わせていただきます。ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄付受付

- 一般寄付 この会の趣旨に賛同してご寄付いただける方
 - 賛助会員 この会の趣旨に賛同し、継続的にご寄付をしていただける個人、企業及び団体
- ※企業及び団体 一口30,000円/年
※個人 一口10,000円/年

銀行口座

三菱UFJ銀行

金山支店 普通3654780

郵便振替口座

00890-0-76637

認定特定非営利活動法人 あいち骨髄バンクを支援する会

ボランティアについて

- ボランティア会員 この会の趣旨に賛同し、運営や活動に直接関わっていただける方。会費は無料です。会報や活動報告、イベント案内、骨髄バンクの情報などをお送りいたします。

あいち骨髄バンクを支援する会は、国税庁より「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」として認められました。これにより2011年2月16日より(2016年からは名古屋市より)当会にご寄附いただける個人・法人の皆様は寄附金控除等の税法上の優遇措置を受けることが出来るようになりました。(所得税・法人税・相続税)

あいちの会 NEWS 第50号 2025/7/1発行

発行責任者/北折健次郎 編集/あいちの会 NEWS 編集委員会

認定 NPO 法人 あいち骨髄バンクを支援する会 〒464-0006 名古屋市千種区光ヶ丘 1-22-7-105
電話 &FAX052(712)0457 E-mail:npoaichi@tj9.so-net.ne.jp HP https://aichinokai.or.jp/

ご挨拶

令和7年6月7日に総会が開催され、令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・予算等が承認されました。令和6年度はコロナ空けで社会活動がほぼ正常化している中で、あいちの会の活動はコロナ前と比べて8割程度の回復となっています。イベント参加など対外的な活動はほぼ戻りつつあるものの、献血ルームでのボランティアによるドナー登録の呼びかけ等まだ全く再開されていないものもあり、資金集めなど、今後の活動を正常化するにあたり課題は山積しています。

一番の課題はボランティアそのものの高齢化であり、イベント等で活動していただけるボランティアが全く足りていません。また、昨今の異常気象による暑さの影響で、屋外での活動が制限されるケースも多くなり、ボランティアの健康管理を考えても若い人財の育成が急務となっております。

骨髄バンクの県内の新規登録者数について、コロナ前は年間 1,800 人を超えていましたがコロナ禍には1,000 人を割った時もありました。登録会等が復活したことに伴い、昨年度は 1,339 人と、再び 1,000 人を超えることが出来ました。しかし登録者の高齢化に伴い、55歳のお誕生日を迎えて卒業される方が新規登録者数を超え、登録者数は減少傾向にあります。一人でも多くのドナーさん(特に若い方)に積極的に呼びかけていく必要があります。献血ルームでの呼びかけももちろんですが、近年の若者の献血離れもあり、大学や高校など、もっと言えば将来の献血者候補、ドナー候補としての、小・中・高校生への呼びかけも今後重要になってきます。

二番めの課題は資金集めです。皆様方の温かいご支援を賜り、今まで 37 年間、なんとか破産することなく活動を行うことが出来ました。またコロナ時にはご寄付をいただくも、活動をする事が出来ずに、数年間、収支が黒字になったこともありましたが、ここ数年は活動も徐々に再開することが出来るにしたい、赤字額も増えてきています。今の活動を継続しているだけでもあと数年で破産してしまいます。今年度の目標である、若年層の登録拡大を目指すにも、さらなる資金が必要となってきます。ホームページのリニューアルも昨年度末に修了し、ホームページからのご寄付を受け付けることが出来るようになりました。一人でも多くの患者さんを救うことが出来るよう、今後も皆様方の温かいご支援・ご寄付をよろしくお願いいたします。

理事長 北折健次郎

2024年度活動計算書

(2024年4月～2025年3月)

収入の部	(円)
寄付金	2,538,291
賛助会費	110,000
受取利息	2,591
収入合計	2,650,882

支出の部	
推進活動費	0
普及啓発費	581,445
ボランティア活動費	107,679
通信費	589,206
事務所費(家賃・水道光熱費)	440,925
会報発送費	236,862
人件費(給与・通勤手当)	1,116,430
事務用品費	147,978
雑費	5,040
会議費	4,800
保険料	2,789
慶弔費	0
教育活動費	58,176
支出合計	3,291,330

2025年度活動予算書

(2025年4月～2026年3月)

収入の部	(円)
寄付金	3,000,000
賛助会費	600,000
受取利息	2,000
収入合計	3,602,000

支出の部	
推進活動費	350,000
普及啓発費	350,000
ボランティア活動費	200,000
通信費	400,000
事務所費(家賃・水道光熱費)	500,000
会報発送費	260,000
人件費(給与・通勤手当)	1,632,000
事務用品費	100,000
雑費	10,000
会議費	50,000
保険料	10,000
慶弔費	10,000
教育活動費	100,000
支出合計	3,972,000



活動報告 2025/2～2025/6

実施日	活動内容	実施場所
2/8 (土)	造血幹細胞移植拠点病院セミナー	あいちの会事務所(ウェブ参加)
2/15 (土)	全国協議会東海北陸ブロックセミナー	じゅうろくプラザ 研修室 1
2/19 (水)	知立ライオンズクラブ例会・講演	碧海信用金庫 知立支店
2/25 (火)	全国協議会第2回役員選考委員会	全国協議会事務所
2/26 (水)	一宮ライオンズクラブ登録会打合せ	一宮市民会館
2/27～3/1	第 4 7 回日本造血・免疫細胞移植学会	大阪国際会議場
3/5 (水)	全国協議会第2回役員選考委員会	全国協議会事務所
3/14 (金)	2024年度「小児がん征圧募金」の集い・贈呈式	毎日新聞大阪社会事業団
3/17 (月)	名古屋市内献血ルーム挨拶	市内献血ルーム 4 ヲ所
3/24 (月)	中部大学生命保健科学部保健看護学科説明会・語りべ	中部大学
3/28 (金)	全国協議会第3回役員選考委員会	あいちの会事務所(ウェブ参加)
4/16 (水)	豊橋准看護学校・豊橋歯科衛生士専門学校 語りべ	豊橋市保健所 保健センター
4/19 (土)	2025年度第1回 ボランティアミーティング	名古屋市市民活動推進センター 集会室
4/24 (木)	「ボランティアの集い」会場下見	名古屋市立大学医学部桜山キャンパス 病棟・中央診療棟3階ホール
4/25 (金)	イオン 「幸せの黄色いレシートキャンペーン」贈呈式	イオン熱田店
4/26 (土)	名古屋市立工芸高等学校 勉強会	名古屋市立工芸高等学校
4/26 (土)	「愛知こどもホスピスP」2周年記念シンポジウム	ウイंकあいち 小ホール
5/3 (土)	愛知県学生献血連盟2025年次総会 講演	愛知県赤十字血液センター 1階研修室
5/9 (金)	西尾市立看護専門学校 説明会・語りべ	西尾市立看護専門学校
5/13 (火)	ドナー登録会打合せ	小島プレス工業(株) 労働組合
5/17 (土)	2025年度第1回理事会	あいちの会事務所 (ハイブリット開催)
5/18 (日)	2025中部ウォーカソン	名城公園
5/19 (月)	ドナー登録会打合せ	真清田神社
5/24 (土)	2025全国骨髄バンクボランティアの集いin名古屋	名古屋市立大学医学部桜山キャンパス 病棟・中央診療棟3階ホール
5/25 (日)	全国骨髄バンク推進連絡協議会総会・情報交換会	愛知医療センター名古屋第一病院 内ヶ島講堂
5/26 (月)	日本福祉大学看護学部 講演会	日本福祉大学東海キャンパス
6/7 (土)	2025年度通常総会	あいちの会事務所 (ハイブリット開催)
6/26 (木)	献血推進担当者会議及び献血推進リーダー研修会	愛知県自治センター

ドナー登録会報告 2025/2～2025/6

実施日	実施場所	人数	実施日	実施場所	人数
2/4 (火)	衣浦東部保健所	< 0 >	4/8 (火)	中部大学 9 号館 1 階ロビー	< 4 >
2/5 (水)	知立市役所	< 0 >	5/9 (金)	西尾市立看護専門学校	< 6 >
2/8 (土)	イーアス春日井	< 10 >	5/24 (土)	パークアリーナ小牧 (こまき産業フェスタ会場)	< 4 >
2/12 (水)	桜丘高校	< 11 >	5/25 (日)	パークアリーナ小牧 (こまき産業フェスタ会場)	< 0 >
3/1 (土)	ウイングタウン岡崎	< 2 >	5/25 (日)	しばふ広場 (おいでん祭)	< 0 >
3/4 (火)	北名古屋市役所西庁舎 1 階ロビー	< 1 >	6/7 (土)	市民四季の森 (バラ・アジサイまつり会場)	< 4 >
3/8 (土)	名古屋観光ホテル	< 3 >	6/13 (金)	新城市役所	< 1 >
3/12 (水)	碧南市役所	< 4 >	6/20 (金)	瀬戸市役所	< 6 >
3/16 (日)	イオンモールナゴヤドーム前 (スプリング献血キャンペーン)	< 3 >	6/23 (月)	中京大学豊田キャンパス	< 2 >
3/29 (土)	一宮市民会館	< 5 >	6/25 (水)	小島プレス工業株式会社高岡工場	< 0 >
4/7 (月)	中部大学 9 号館 1 階ロビー	< 9 >	6/26 (木)	小島プレス工業株式会社本社	< 3 >



活動内容

今までの当会のホームページは、活動内容は文章のみの報告や、会報についてはPDFでの提供のため、PCからではないと見づらい状況となっていました。今回のリニューアルでは、スマホからも見られるように、会報も含めてテキストで提供できるようになりました。左の二次元コードから活動内容が見られます。



寄付者名簿 多くのご寄附をありがとうございました。(敬称略) 2025/2～2025/6

2 月	北折健次郎	1, 058	4 月	東海ろうきんNPO寄付システム	37, 200
	東海ろうきんNPO寄付システム	37, 200		鈴木敏生	10, 000
	高坂久美子	10, 000	5 月	今泉博充	10, 000
	渡辺悦子	10, 000		東海ろうきんNPO寄付システム	37, 000
	上田一仁	20, 000	6 月	匿名	10, 000
	光ヶ丘女子高等学校	7, 489		水谷句子	10, 000
3 月	加藤武彦	10, 000		竹内みどり	50, 000
	中神立善	5, 000		木舩有二	3, 175
	(公財) 毎日新聞大阪社会事業団	700, 000		東海ろうきんNPO寄付システム	37, 000
	東海ろうきんNPO寄付システム	37, 300		黒田好志子	100, 000
				丹羽哲久	10, 000

活動紹介

【「小児がん征圧募金」の集い・贈呈式に出席しました。】

3月14日（金）、毎日新聞大阪社会事業団にて開催された「小児がん征圧募金」の集い・贈呈式に出席してきました。毎日新聞の「生きる 小児がん征圧キャンペーン」に寄せられた「小児がん征圧募金」を毎年、患者さんやご家族の支援、研究に取り組む団体、医療機関などに寄付、2024年度は12団体に寄付されました。大阪社会事業団は1999年からこの活動が始まり、当会は20年以上にわたりご支援、ご寄付いただいています。「小児がん征圧募金」にお気持ちをお寄せいただい方々のおもいを大切に、患者さんやご家族のお力になれるよう使わせていただきます。当日は10団体が参加、病氣と闘っている子どもたちやご家族のため、日々活動している団体の方々と交流、活動の様子を伺い、子どもたちの笑顔を想像することができました。皆様の活動に対するおもいも伝わり、パワーをいっぱいいただいて名古屋に帰ってきました。今後も多くの子どもたちやご家族の笑顔と出会える事を願い活動を続けてまいります。



【設立35周年2025全国骨髄バンクボランティアの集いin名古屋】

5月24日（土）、名古屋市立大学医学部桜山キャンパス 病棟・中央診療棟3階ホールにて全国協議会主催「設立35周年2025全国骨髄バンクボランティアのいin名古屋」が開催されました。第一部の式典では、来賓の方々から温かい祝辞を頂戴し、ご支援いただいている団体様へ感謝状をお渡ししました。「白血病と言われたら」第7版の完成発表もありました。第二部では、「患者・患児を取り巻く環境の把握と今後のボランティア活動における協働」と題し、愛知県、名古屋市、愛知こどもホスピスプロジェクト、仕事と治療の両立支援ネットブリッジの方々にご登壇いただきました。理事長と事務局長の進行により、各団体の活動についてご紹介いただき意見を交換しました。興味深い内容で気づきの多い機会となりました。第三部は20年以上にわたって骨髄バンク、当会の活動を支えてくださっている「名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校」(NSM)の皆様の取り組みが紹介されました。学生さんからは温かいメッセージをいただき、NSMゴスペルアンサンブル「明日への扉」と手話を取り入れた「星空のベッド」の2曲の歌もご披露していただきました。心のこもった迫力のある歌声で会場全体が感動の渦に巻き込まれました。参加された皆様が骨髄バンクの活動をより深く知り、患者と取り巻く環境についても様々なことを考え、骨髄バンクの活動が多くの方々により支えられていることに心を動かされた時間となりました。※写真はNSMの皆様、笑顔がステキです。



【西尾市立看護専門学校で説明会と語りべ・ドナー登録会】

5月9日（金）西尾市立看護専門学校にて説明会と語りべ、その後ドナー登録会が行われました。毎年8月に開催されますが今年は時期が早まった開催でした。始めにDVDを観ていただいた後、西尾保健所から登録についての説明がありました。説明が終了したところで造血幹細胞移植について、また骨髄バンクの現状や課題をお伝えし、その後は患者さんからもお話いただきました。発病してから現在に至るまでの思いを語っていただき、また将来看護師として患者さんに関わる学生さんに向けての思いなどもお話いただきました。90分間の説明会、語りべ終了後は私たちも教室を出て献血会場へ移動、ドナー登録会を行いました。登録希望の学生さんは既に説明済み、申込用紙の確認と記入を受付で行いました。今年は6名の学生さんが登録してくださいました。同校では毎年、説明会・語りべ・登録会を同日に行っています。お話を聞いていただき心が動き登録に至る。若い方々のお気持ちが伝わる一日でした。

